

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	脳血管障害直達手術における術中トラブルおよびトラブルシューティングに関する多施設後方視的研究
研究責任者氏名	兵庫医科大学脳神経外科学 吉村 紳一
研究期間	研究実施許可日 ～2027 年 6 月 1 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：脳血管障害（脳動脈瘤、脳血管狭窄・閉塞性疾患、脳血管奇形等） 対し、直達手術を受けた方の中で松川東俊が術者または指導医として関与した方）/診療科名等：脳神経外科
	対象症例の手術実施期間：西暦 2017 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☒ その他（手術動画）
研究目的・意義	脳血管の病気に対する手術では、経験豊富な医師であっても、手術中のトラブルを完全に防ぐことは難しいとされています。本研究では、これまでに行われた手術の診療情報をもとに、手術中に起こりうるトラブルの内容や、その際にどのような対応が行われたかを整理し、より安全な手術につながる知見を明らかにすることを目的としています。本研究の成果は、今後の脳血管手術の安全性向上に役立つことが期待されます。
研究の方法	本研究では、2017 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに、兵庫医科大学および既存試料・情報の提供のみを行う機関において脳血管手術を受けた患者さんの中で松川東俊が術者または指導医として関与した患者さんを対象とし、当該手術に関連する入院中の診療情報を収集して検討を行います。具体的には、手術中に発生したトラブルの内容や、その際に実施された対応について、診療録や手術記録(年齢、性別、疾患名、手術内容、術中所見、トラブルの種類および対応、術後経過、合併症の有無、転帰)等をもとに整理・分析します。本研究は、すでに実施された診療情報を用いて行う後ろ向き観察研究であり、新たに検査や治療を受けていただくことはありません。
外部への試料・情報の提供	札幌禎心会病院、宝塚市民病院、福岡脳神経外科病院、清仁会シミズ病院は、既存試料・情報の提供のみを行う機関として本研究に参画します。兵庫医科大学から外部への試料・情報の提供はありませんが、札幌禎心会病院、宝塚市民病院、福岡脳神経外科病院、清仁会シミズ病院で抽出したデータは、誰

	のデータか分からないように加工した上で兵庫医科大学に提供します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、個人が識別できない形に加工した上で統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：脳神経外科 担当者氏名：松川 東俊 [電話]（平日 9～17 時） 0798-45-6458 （上記時間以外） 0798-45-6755 既存試料・情報の提供のみを行う機関 札幌禎心会病院 脳神経外科 谷川緑野 [電話]011-712-1131 宝塚市民病院 脳神経外科 別府幹也 [電話]0797-87-1161 福岡脳神経外科病院 風川 清 [電話]092-558-0081 清仁会 シミズ病院 坂井 信幸 [電話]092-558-0081